

## ～ 環境教室の開催 ～

当センターでは、平成22年2月19日に堺市立錦小学校の体育館で同校5年生51名の子供達を対象に、環境教室を開催しました。

環境教室では、我々と子供達ともに『楽しみながら環境問題を考える』を掲げ、4つのテーマに取り組みました。子供達を4グループに分け、各テーマ毎に約30分の体験学習を順次交代し、全てのテーマを体験してもらいました。以下に、その活動を紹介します。

### （ペットボトルを使った工作 ～ リサイクル ～）

ごみの3R（Reduce、Reuse、Recycle）について学習するとともに、子供達の家で不要になったペットボトルを持参して『ばね電話』を作ることで、身近なところから実践できる環境保全活動を学習・体験しました。



### （自分達がだす振動を測定する実験 ～ 振動 ～）

振動計の前で、平均台の上を歩き、発生する振動の大きさを測定しました。また、パネルに工事現場や鉄道など様々な環境における振動の大きさと自分達のだす振動と比較しながら振動について学習・体験しました。



### （液体窒素を使った実験 ～ 物質の変化 ～）

液体窒素を使って温度の変化によって物質が固体・液体・気体に変わることを学び、身近な果物、風船、花などを使って、常温と超低温での様子の違いを観察・体験しました。



### （CO<sub>2</sub>を知る実験 ～ 地球温暖化 ～）

地球温暖化のしくみ、CO<sub>2</sub>の発生原因、地球温暖化による悪影響等について学習するとともに、呼気に含まれるCO<sub>2</sub>により石灰水が白濁することを体験したうえで、ガラス瓶内で紙を燃焼させ発生した気体により、呼気と同様に石灰水が白濁することで、ごみや石油等の燃焼によりCO<sub>2</sub>が発生していることを学習・体験しました。



新しい様々なことを体験した子供達の生き生きとした表情が印象的で、また、子供達からも『楽しく勉強できた』との声をもらい、我々も『やってよかった』と思える瞬間でした。

環境教室を契機に、次世代を担う子供達が地球環境問題に少しでも興味を持っていただければと考えます。